

令和8年7月号
 編集発行人
 京都府亀岡市内丸町15
 亀岡市立亀岡小学校
 中舎 ゆう子 社
 印刷所 ㈱天声

幸せな気持ちで



学校長 中舎 ゆう子

一学期もあと七月を残すだけになりました。さて、七月七日は七夕です。この時期になるとつすらと光の帯が夜空を横切っているのが見えることがあります。これを「天の川」といわれており、「天の川」をはさんで、織姫星と彦星があります。

七夕にまつわるお話は、私の覚えているところ、「昔、「織姫」という天の神様の娘がいました。織姫は働き者で、布を織る仕事に夢中でひとりぼっちでした。それを可哀そうに思った天の神様は、河向こうに住んでいた「彦星」という働き者の牛飼いと結婚させました。二人は互いに夢中になり働かなくなってしまうました。天の神様は、働かなくなった二人に怒って、河をはさんで離れ離れにしてしまいました。彦星と引き離されて毎日泣いて悲しん

でいる織姫の姿を見た神様は、一年に一度、七月七日だけ、会うことを許しました」というお話だったと思います。七夕の日に、織姫と彦星は出会うのですが、その出会いは、「一年に一度しか会えない」と言う方がよいのか、「一年に一度会える」と言う方がよいのか・・・。まず、「一年に一度しか会えない」という言い方は、物足りなさや会えるけれど寂しさを感じる言い方のように思います。反対に「一年に一度会える」という言い方は、会えるのが楽しみ、うれしいという感じがします。どう思いながら出会うのか、織姫と彦星本人でなければ分かりません。皆さんのご意見も様々であるかと思いが、私は、「一年に一度出会えるこの日を楽しいと思う方が幸せだと思いますよ。一年に一度しか会えないなんて物足りなく思ったら、せっかくの出会い

の日は楽しくなくなると思いますが。」と織姫と彦星に伝えられるのであれば、伝えると思います。幸せな気持ちは人によって違いが、「○○しかない」と思うのか、「○○もあるぞ」と思うかで、幸せな気持ちが変わってくるのではないのでしょうか。

図書ボランティア募集!

亀岡小学校では、図書ボランティアを募集しています。興味のある方は、学校へのお問い合わせを

電話 (2210155)
 FAX (2210281)

7月行事予定表

| 日 | 曜 | 学校行事 |
|----|---|---------------------------|
| 1 | 木 | 保幼小連絡会⑤ |
| 2 | 金 | 全校5校時(14:35) |
| 3 | 土 | |
| 4 | 日 | |
| 5 | | |
| 6 | 月 | 全校5校時 町別児童会⑤ |
| 7 | 火 | 全校4校時(13:10) 個別懇談1日目 |
| 8 | 水 | 全校4校時(13:10) 個別懇談2日目 |
| 9 | 木 | 全校4校時(13:10) 個別懇談3日目 |
| 10 | 金 | 全校4校時(13:10) 個別懇談4日目 人権デー |
| 11 | 土 | |
| 12 | 日 | |
| 13 | 月 | 全校4校時(13:10) 個別懇談予備日 |
| 14 | 火 | 給食終了 全校4校時(13:10) |
| 15 | 水 | 短縮4校時(12:00) |
| 16 | 木 | 短縮4校時(12:00) 大掃除④ |
| 17 | 金 | 終業式 短縮3校時(11:15) |
| 18 | 土 | 夏季休業(8月30日まで) |
| 19 | 日 | |
| 20 | 月 | 海の日 |
| 21 | 火 | サマースクールAM |
| 22 | 水 | サマースクールAM |
| 23 | 木 | サマースクールAM |
| 24 | 金 | |
| 25 | 土 | |
| 26 | 日 | |
| 27 | 月 | |
| 28 | 火 | |
| 29 | 水 | |
| 30 | 木 | |
| 31 | 金 | |

8月の主な行事

- 3日(月) 地域学校
- 23日(日) PTA美化作業
- 31日(月) 始業式 短縮4校時(12:00下校)

9月の主な行事

- 1日(火) 短縮4校時(12:00下校) 発育測定(1・2・3年)
- 2日(水) 給食開始 全校4校時(13:10下校) 発育測定(4・5・6年)
- 3日(木) 1・2年4校時(13:10下校) 3~6年5校時(14:35) エコラフティング(4年)
- 4日(金) 1・2年4校時(13:10下校) 3~6年通常校時開始
- 7日(月) 1・2年4校時(13:10下校) 児童委員会⑥
- 8日(火) 1・2年4校時(13:10下校)
- 9日(水) 1・2年通常校時開始 かめのこトーク⑦
- 10日(木) フッ化物洗口
- 14日(月) クラブ⑥
- 17日(木) フッ化物洗口
- 25日(金) 色別集会 フッ化物洗口
- 30日(火) 陸上交歓記録会(5・6年)

はじめてのみずあそび!!

一年 あんまり たくさん みずにはいれなかつたけど たのしかった。

一年 こえるくらい つめたくて さむかつたけど たのしかった。

一年 ぶーるのみずが すぐつめたかつたけれど、みずをばしゃばしゃやるのがたのしかった。

一年 ともだちと みずを かけあうのがたのしかった。

一年 じごくしやわあが、六ぼんあつてきぜつしやうだつた。ばたばたしたり、かけあつたりしたのがたのしかった。

一年 つめたすぎて、じごくしやわあはいやだつたけど、またはいりたいです。

「かんさつ名人になろう」
生活科の学習で野菜を育てています。その野菜を観察し、記録しました。

二年

わたしは、きゅうりをそだてています。長さは、十cm九mmです。はっぱをさわってみました。はっぱがふわふわして、下はちくちくしていました。目で見たら、きゅうりが大きくなっていました。においをかいでみたら、きゅう

りのにおいがしました。前とかわつたことは、きゅうりの長さが大きいことです。

二年

わたしはオクラをそだてています。はっぱをさわつたかんじは、おもてはしつかりしているかんじで、うらは、さらさらしています。えだのときは、なにかのたまごがついていました。はっぱの形はおちばみたいです。高さは、三十二cmぐらいでした。



二年

わたしはきゅうりをそだてています。さわつたかんじは、じやりじやりしていました。花がさいていました。形はひまわりみたいです。色は黄色です。花びらはさわさわしていました。花びらの数は、六まいです。高さは五十cmをこえていました。

二年

ぼくは、ピーマンをそだてています。においをかいでみると、ピーマンのような、ゴーヤのようなにおいがしました。はっぱの形はちよつとぼこぼこしていました。みは三十こありました。色は、みどり色とちよつと黒もあります。はっぱにさわつたかんじはよくは、つるつるでした。



わたしは、きゅうりをそだてています。

す。はっぱの形はハートの形でした。新しいはっけんは、はっぱが多くなつたことです。よく見てみたら、花の近くにミニきゅうりがありました。はっぱをさわつてみたら、さらさらしていました。はっぱをおつてみたら、ミントのにおいがしました。

二年

わたしは、なすびをそだてています。はっぱをさわつてみたら、前とはさらさらぐあいがちがつていました。びつくりしたことは、花がもうちよつとでさきそうだつたことです。気がついたことは、前より大きくなつていたことです。はっぱのにおいはなにもしなかつたです。はっぱは二十八まいぐらゐりました!



保津川あられ工場・本舗を見学して

三年

ぼくは、工場見学に行つて、たくさん経験をしました。

まずは、本舗へ行きました。本舗には、たくさんのおせんべいがおいてありました。

次は、工場に入りました。工場に入るには、まず三十秒手をあらつてから、エアリーシャワーをあびます。工場の中は、きかいてきかいて音であふれていて、においもすごかったです。

最後に質問をしました。



した。質問では、九つのことを知りました。工場見学で、たくさんのおせんべいを知ることができてよかつたです。

三年

わたしは、保津川あられ工場とお店を見学しました。あられやおせんべいがあつて、とてもおいしそつでした。お店の中にはスタンプを集めたら出来るガチャガチャもありました。

工場の中にはいろいろなきかいがあつて、これだけの思いがつまつて作られているんだと思いました。たくさんのおせんべいを知れてうれしそつです。

三年

保津川あられの工場見学に行きました。「もち米」で作られるのがあられで、「うるち米」でつくられるのが、せんべいだそつです。もちをついて、ひやしてかためて、切ります。「千まい」は、強くにぎつてもわれないそつです。お店では、一日に六百人ぐらゐ、おきやくさんが来られることにおどろきました。あられ以外にも、おもちを売つていることがわかりました。

三年

保津川あられのお店と工場を見学させてもらいました。おもちは、一日、さい大二トン作るそつです。工場の中に入る時に、体についているほこりをとるエアリーシャワーがとても楽しそつです。りゆうは、かとても気持ちよかつたからそつです。

保津川あられ本舗のおすすめの商品は、「マヨネーズ」です。おい



しいので、ぜひ食べてください。

**社会学科で千代川浄水場へ見
 学に行ってきました。子ども
 もたちが学習をふり返り、
 感じたことを書きました。**

四年

千代川浄水場でたくさんのお水を学
 びました。世界の中で水道水を使う
 のむところは、十十五か国ぐらいだ
 そうです。すぐくおどろきました。ま
 た、いろいろな機械や生き物も利用し
 て水がきれいさを調べていました。
 水のきれいさを消毒の量を知る機械も
 あり、たくさんのお水を浄水場ででき
 ことができました。

四年

見学をして、浄水場では、水をきれ
 いにするためにたくさんのお水をして
 いると知りました。水は四十m深い地
 下からくみ上げていることを知り、一
 見きれいに見えてもそのままでは飲め
 ないため、消毒をすることが分か
 りました。きれいな水でない病気に
 なるかのうせいもあるのです。浄水場の
 仕事はとても大事だと思いました。

四年

浄水場で、くんだ水を見せてもらっ
 た時に、くんだばかりの水が綺麗で、
 鯉で水質を監視していることも面白
 なと思いました。でも、一番びっくり
 したことは、くみだての水に消毒液を
 少しだけ垂らすだけで、飲み水にな
 るんだと思いました。楽しく学ぶこと
 ができて、よかったです。

四年

私は、千代川浄水場へ行つてこんな
 に作るのが大変なことが分かりまし
 た。濁りがちよつとでもあると、みん
 なのところに送つて飲んでもらうこと
 ができないのです。あと、タンクや発
 電の場所もあつて、「水」を綺麗にする
 ために井戸からくみ上げ、薬を入れ混
 ぜて、濁つていないか二十四時間確
 めて、私たちに届くんだと分かつて大
 変だと思いました。

「野外学習に向けて頑張つて
 頑張ろう」

五年

わたしが野外学習に向けて頑張つて
 いることは、生活係のことや整理せ
 いとんです。

理由は、この間自分のロッカーや青
 カゴが汚いことに気づきました。新学
 期はきれいに教科書を揃えていて青カ
 ゴもきつちりしてよかったです。五
 月には青カゴが汚くロッカーも汚
 かったです。でも昨日絵の具セットを
 ロッカーに入れる時汚いからきれいに
 しました。そうするとロッカーもきれ
 いになって良くなりました。青カゴも
 プリントやハサミとかクレパスの位置が
 違つたりしていたけどきれいにしました。

わたしは野外学習で布団や掃除を
 ロッカーや青カゴのようにきれいにし
 たいと思います。三時間目でもシー
 ツをたたく練習をしました。少しずれ
 ていたりくしゃくしゃにした時、あの
 時のロッカーとか青カゴのようでした。
 みんな協力してきれいにたたみ直し
 しました。そうするとあの時のようにき
 れいになりました。こういう感じで野

外学習だけでなく身の回りをきれいに
 整理せいとんしてきれいに掃除をし
 たいと思います。

五年

僕が野外学習に向けて今頑張つてい
 ることは、声かけと初動のスピードで
 す。なぜかという初動のスピードが
 遅いと野外学習でやる活動がぼんぼ
 ん抜けていくからです。だから、初動の
 スピードを早くすることを意識してい
 ます。声かけは普段から頑張っている
 ことだけで野外学習では特にこの力が
 必要だと思っています。声かけは野外
 学習で現地集合の時などでもここ集
 らもつと頑張りたいです。

係別では、しっかりと人に話を聞いて、
 リアクションすることを頑張つて
 います。リアクションやうなずきでこ
 の人は話を聞いてくれてるんだなと
 思うので全力を出して頑張っています。
 クラスとして頑張っていることは、
 「美しさ」と思っています。マリリンピア
 のモットーにきたときより美しくとい
 う言葉があるので整理せいとんを頑
 張っています。整理せいとんは苦手な
 ことなので野外学習を通して得意にな
 りたいです。

五年

マリリンピアに向けてがんばつてい
 ることは、四つあります。
 一つ目は、「きりかえ」です。理由
 は、学習なので誰かが話す時とかは切
 り替えて人の話を聞くことに集中して
 いきたいなと思いました。
 二つ目は、「礼儀」です。理由は、マ
 リンピアの人にありがとございます

したとか、色々と礼儀を意識してい
 たいと思います。
 三つ目は、「挨拶」です。
 理由は、挨拶は基本だからです。基
 本だからこそ、そこをどこまでレベ
 ルを上げれるかだと思っています。

四つ目は、「楽しむ」事だと思いま
 す。楽しまなかつたら、せつかくの思
 い出になるのに楽しくない思い出にな
 ってしまうからです。なのでこの四つを
 意識しながらいい思い出になつたら
 いなと思います。

五年

私がマリリンピアに向けて今頑張
 っている事は二つあります。

一つ目は活動係の準備です。自分の
 に活動係は実行委員の次に活動範囲が
 広く学年全体に報告しなければいけ
 ない事が多い係だと思っています。活動
 係では主にキャンプファイヤーの事
 についてやっています。そこで私が大
 切だと思つていことは二つあります。
 一つは「実行委員よりも頑張る勢いで
 全て頑張る事」、もう一つは「野外学
 習ではダンスや歌を歌う事が多いので、
 そこを恥ずかしがらずに思い切り楽し
 む事」です。一つ目は活動係だけでな
 く、どの係になったとしても実行委員
 よりも、自分が一番野外学習に向けて
 頑張ろう」という気持ちがないとい
 けないと思うから、一つ目の「実行委員
 よりも頑張る勢いで全て頑張る事」は
 大事だと思つていました。もう一つの野
 外学習ではダンスや歌を歌う事が多い
 ので、そこを恥ずかしがらずに思い切
 り楽しむ事が大切だと思つた理由は「楽
 しむ」事が大切だと思つたからです。
 マイムマイムの前のセリフに「みんな

野外学習楽しむぞ!!」とあったので楽しむことはキャンプファイヤーだけでなく野外学習全体でも恥ずかしがらずに「楽しむ」と言うことが大切だと思ふからです。二つ目は掃除です。マリニピアでも「きた時よりも美しく」という言葉があるのでそれに向けて普段火曜日、木曜日の普段の掃除から意識して掃除するのが大切だと思つたからです。

平和学習を終えて

六年

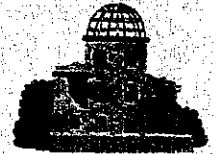
私は、修学旅行の平和学習を通して、戦争の悲惨さや平和の尊さについて学ぶことができました。

平和記念資料館では、原子爆弾の投下によって放射線を浴びてしまったことよって、髪の毛が抜けてしまつたり、病気になるまで寿命が縮まつてしまつたりするなどの被害を受けた人々の写真がたくさんあり、胸が締めつけられるような思いをしました。また、原爆ドームに行くと、原子爆弾が落とされた跡がそのまま残されていました。原爆ドームは、戦争を経験してない私に戦争の悲惨さを教えてくれました。他にも、広島に多く届けられる千羽鶴は、世界中から寄せられる平和への祈りや願いの象徴であることを学びました。その千羽鶴から、人々の温かさや優しさが伝わってきました。

日本には、もう二度と戦争をしないという平和主義を掲げます。日本だけでなく、世界中に「戦争はやってはいけない」ということを分かつてもらふために、私にもできることがあるのではないかと考えました。戦争を防

ぐためには、戦争の悲惨さや平和について考えたことを周囲に伝えたり、挨拶やありがたみの言葉を丁寧に伝えたりすることが大切だと思ひます。このようなことを心がければ、世界から戦争がなくなるのではないかと思います。

広島での平和学習は、私にとって、とても良い経験となりました。学んだことを自分の力に変えて、これからの生活に活かし、頑張つていきたいです。



六年

修学旅行前の平和学習での戦争や原爆への印象は「こわい」「おそろしい」などといったものでした。でも、実際に平和記念資料館を見学して、被爆者の方、ひとり一人の人生や想いを初めて感じて受け止めて心が痛みました。

今までは、人の死だけに「こわい」「おそろしい」という気持ちをもつていましたが、被爆者の方の想いを感じる前と後では、同じ「こわい」「おそろしい」という気持ちでも何に對してその気持ちをもつているかによつて全く違つてきます。資料館に展示されていた実際の写真や当時の物。これだけでも戦争のおそろしさを物語っていました。その横にあった文章がより被爆者の方の想いを語っていました。だが、どんなときに被爆したのか、どうやく目覚めたのに変わり果てた町、一緒にいた友人や家族の姿を見て、どれほど絶望したのか。その瞬間を思はず思い浮かべてしまいました。事前学習のときの「こわい」「おそろしい」気持ちがさらに強くなり、大切な人を失つた悲し

みの気持ちがとても強くなりました。大切な人を失つたまま生きていくのがどれだけ悲しく苦しいか、被爆者の方の比にはなりません。想像することできました。

でも、今の自分がどう感じたか、平和についてどう考えたのかだけではこれからの平和を考えるには足りません。大人になつてもう一度訪れたり、平和について考えたりすることで、子どものときにはできなかった大人の行動力、実行力を使って平和な世界への一歩に貢献できると思ひました。今から貢献できることは何か考え、行動すること未来の自分が平和への一歩に繋がるとは思ひます。

「GLOW(グロウ) 学年全員で成長する」

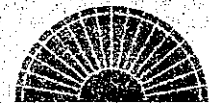
四年担任 岡田麻由香

松浦 克哉

今年度、四年生の学年目標を「グロウ(GLOW)」としました。「光る・輝く」という意味があります。また、「GROW」という綴りでは、「成長する・育つ」という意味を持っています。

四年生は、身体の成長とともに、心も大きく育つていく時期です。友達や自分の中にある良さや輝き(GLOW)に気付く、一人ひとりが力を発揮し、友達や先生と一緒に少しずつ成長(GROW)していつてほしいと思ひます。自分らしく光を放ち、その光が集まってクラス・学年全体を、亀岡小学校を輝かせてほしい。そんな願いを込めた学年目標「グロウ(GLOW)」です。

学年目標に向かって日々GLOWし



ている四年生の素敵などを紹介します。一つ目は、友達のことを思いやり、悩んでいる友達のことを考えた行動ができることです。算数の分度器を使った活動をした際、自分ができるからといって自分勝手な行動をする人は一人もいませんでした。それどころか、困っている友達に駆け寄つて声をかけ、一緒に取り組む子どもたちの姿がたくさん見られました。

四年一組では、日々苦手なことを友達にも先生にも素直に伝えられるクラスを目指しています。困っていることを伝えられる環境には安心感が宿つていきます。四年二組では、音楽や算数の授業で、児童同士で自主的に教えあう姿があつたり、友達が悩んでいたら話をきく、助けるなど、優しい声掛けや行動ができる子どもたちが増えています。

二つ目は、素直で一生懸命に取り組むところ。友達のいいところは、どんどん見つけて発信しています。「〇〇さんが、前より鉄棒の技に挑戦してすごいです。自分もあきらめずにがんばりたい。」と友達の良さから自分につなげようという姿勢も四年生になって育つてきました。先生や友達からのアドバイスにも「たしかに。」「友達のおかげでできるようになった。」とすぐに行動に移す姿も見られます。

四年生が始まって三か月がたちましたが、どんなところでもひたむきに頑張ろうとする様子から大きな成長を感じています。

これからクラスの絆を超えて「GLOW」していくことを楽しみにしています。